

# CASBEE® 広島

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

## 1-1 建物概要

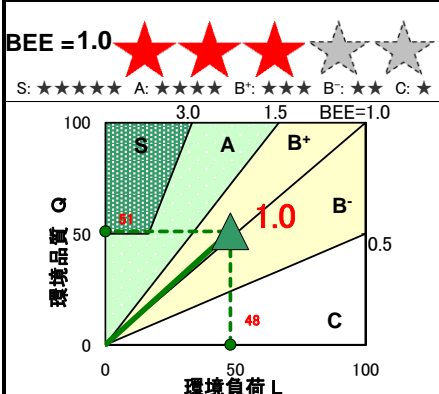
建物名称	仮称)広島市東区上大須賀町計画
建設地	広島市東区上大須賀町161-1,161-6
用途地域	近隣商業地域、準防火地域
地域区分	6地域
建物用途	集合住宅
竣工年	2024年10月 予定
敷地面積	746 m <sup>2</sup>
建築面積	297 m <sup>2</sup>
延床面積	3,642 m <sup>2</sup>

階数	地上14F
構造	RC造
平均居住人員	79 人
年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
評価の段階	実施設計段階評価
評価の実施日	2023年3月3日
作成者	大江和幸
確認日	2023年3月3日
確認者	大江和幸

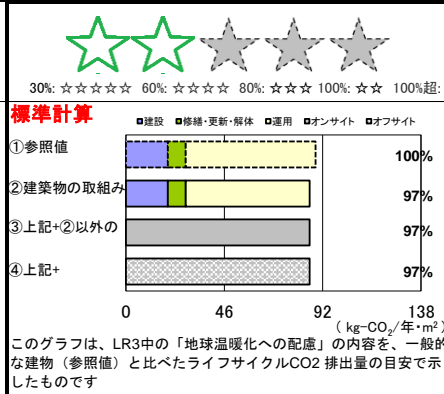
## 1-2 外観



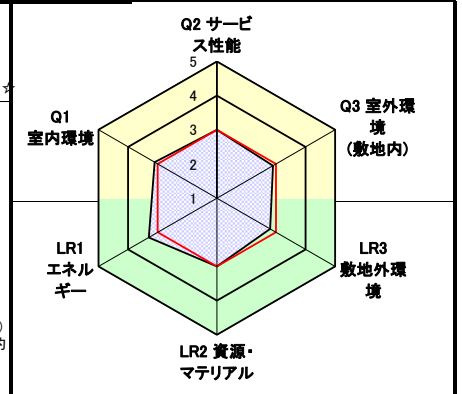
## 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)



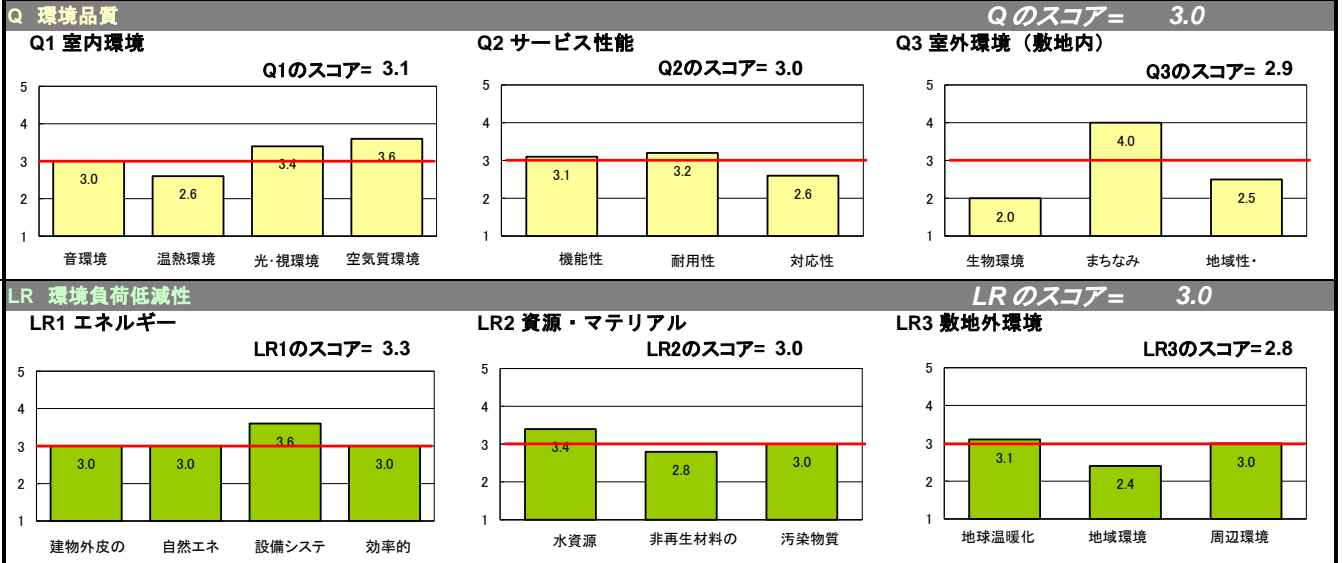
## 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)



## 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



## 2-4 中項目の評価(バーチャート)



## 3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 3.0		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.2	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 2.0	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.3
設計の計画上特段に配慮した事項 // BEI 0.94 // 節水型便器の採用 / LCCO <sub>2</sub> =3.1	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 2種以上にB以上を使用 / 給水管はスリーブ内を配管されている為、構造部材を傷めず 修繕・更新が可能

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される